

日光集落支援員活動レポート



令和8年度日光地区協議会総会に参加しました。冒頭、木村修司会長より退任の意向を示され、「皆様の協力があって無事に18年間会長職を務めることができた。引き続き皆で地域を盛り上げていってほしい」と挨拶の後、協議が開始されました。

近年、日光地区でも高齢過疎問題が深刻化しており「地域貢献・景観保持等」のために県から受託している河川の草刈り作業（スーパーボランティア支援事業）の継続が困難となっています。総会でも、当該作業の実施に「負担が増大している」や「今後の継続が危惧される」等、活発な意見が交わされました。長時間にわたる会議でしたが閉会后、木村修司前会長には役員から感謝の拍手が送られました。

このような協議会活動の節目となる会議に同席させていただき、私自身も集落支援をツールとした地域の活性化に取り組んでいく必要性を感じました。

森 恵子



てでネット
ゆめネット
だより

溝口中学校 ほうき「ひと・まち・未来づくり」 CHA³トークプログラム

5月22日（金）、溝口中学校の「ほうき『ひと・まち・未来づくり』CHA³トークプログラム」が、溝口公民館で開催されました。溝口中学校から17人、専門学校から20人、地域から5人の参加がありました。私も専門学校生男子2人、中学2年生男子1人の計4人のグループに入り会話をしました。

中学生は、現在テニス部で活動しています。将来は地域の環境を守るロボットを作るため、進学先は国立米子工業高等専門学校に決めて学習しています。「こわいものは？」の設問に、「戦争とおばけ、テストの結果」と回答していました。今、戦争に関わる異常な世界情勢に、驚きと不安を感じているのだなと感じました。テストの結果については、苦手な科目もあるようですが得意な科目を伸ばしてほしいなと凡才の私は思いました。

大変忙しい中参加していただいた地域のボランティアの皆様、ありがとうございました。このイベントに参加した中学生が、地域ボランティアや専門学生との会話を将来の自分を描く一歩にしてくれたらと思いました。



トークの状況



会場の様子



問い合わせ先

教育委員会 生涯学習室

0859-62-0712